



2020年5月20日

各位

会社名 イメージ情報開発株式会社
 代表者名 代表取締役社長 代永拓史
 (コード番号 3803)
 問合せ先 常務取締役経営管理部長 佐藤 将夫
 (TEL: 03-5217-7811)

特別損失の発生及び通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第4四半期連結会計期間に減損損失を特別損失に計上いたしました。この影響も含め、2019年5月20日に公表した2020年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異についてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

当社の2020年3月期連結会計年度においては、工事損失引当金24百万円を売上原価に計上したこと等により、営業損失64百万円となりました。減損会計基準にそって、減損の判定評価を行った結果、2020年3月期第4四半期連結会計期間に固定資産の減損損失12百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 2020年3月期の通期連結業績予想値と実績値の差異について

(1) 2020年3月期の連結通期業績予想値と実績値の差異

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	774	△1	△1	34	17円15銭
今回実績 (B)	692	△64	△62	△61	△86円97銭
増減額 (B) - (A)	△82	△63	△61	△95	△30円34銭
増減率	△10.5%	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2019年3月期)	702	△47	△56	△156	△86円97銭

(2) 通期連結業績予想修正の理由

売上高では、システム設計事業の工事進行基準案件の一部において、納期を超えての対応を行ったことから、人的資源を他の受注案件に振り向けることができなかつたこと等により業績予想を下回りました。

営業利益、経常利益では、売上高の減少に加え、前述の影響から工事損失引当金24百万円を計上(売上原価に計上)したこと等により業績予想を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純損失では、予定していた貸付金の回収が実現しなかったこと及び上記減損損失を特別損失に計上したこと等により業績予想を下回りました。

以 上